



# 平成22年度環境保全活動 報告書

---

大津電機工業株式会社  
滋賀地区



# 概要

---

- 商号 大津電機工業株式会社
- 創立 昭和32年8月30日
- 役員 代表取締役社長 北村 太志
- 主要事業内容
  - 電着塗装(電気・自動車、機械部品)
  - 大型建材塗装
  - 静電塗装、粉体塗装、
  - 水圧転写塗装



# 環境理念

---

- 大津電機工業株式会社滋賀地区は自然に恵まれた美しい琵琶湖の西岸で電気・自動車及び建築部材の表面処理を事業とし、立地条件及びその事業活動から自然環境・地域社会との調和を図り、地球環境の保全につとめ、豊かな社会と環境の実現に貢献します。



# 平成22年度主要活動と成果

---

- ・エネルギー・資源の節約と環境保全を目的とした活動

- ①地球温暖化防止(CO2排出量の削減)

昨年度に続き、塗装工程の集約化、乾燥炉、燃焼装置の適切な条件設定と管理を行った。そのほか、営業活動見直しによる営業車削減など効率化に努めた。その結果、CO2排出量は対2005年度比で27%減少した。(目標:25%減)、但し、昨年度比では若干増加している。

- ②資源の節約

塗装工程の集約化、不良率の低減、塗装条件の適正管理やシンナー、塗料の再利用を進め、2005年度比で溶剤・塗料使用量を40%削減した。梱包資材についてはダンボール、PPバンドの再利用などを進め、2005年度比で21%削減を達成した。



# 平成22年度主要活動と成果

---

## ③資源循環

プラスチック廃棄物量を削減するため、用紙、PPバンドのリサイクル、分別排出の徹底、梱包資材再利用を推進し、2005年度比で45%削減した。塗装工程の統合効果が大きい。

## ④環境負荷の低減

PRTR対象物質の使用量削減を目的として、シンナー、塗料の再利用を実施した。再生シンナー使用比率は37%（昨年度は36%）であった。

### ・情報公開と地域社会貢献活動

①排水、騒音、振動、地下水の定期的分析と公的機関への報告を行った②琵琶湖一斉清掃（盛越川清掃）など地域住民活動に積極的に参加した

### ・安全操業の確保とクリーン活動

①全事業所でのゼロ災活動、②クリーン活動を実施。



# 平成23年度活動計画

---

- エネルギー資源の節約と環境保全を目的とした活動  
(3年計画の最終年度)
  - ①地球温暖化防止、CO2排出量の削減
  - ②資源の節約、塗料・溶剤使用量、梱包資材使用量の削減
  - ③資源循環、プラスチック廃棄物の削減
  - ④環境負荷の低減、PRTR対象化学物質の排出量削減
- 情報公開と地域社会貢献  
定期的な排水、騒音、振動、地下水測定を行う。  
積極的な地域住民活動への参加を行う。
- グリーンプロダクトの開発とグリーン調達  
有害物質を含む塗料、溶剤の使用量削減と主要購入品のグリーン調達を図る。
- 安全操業の確保とクリーン活動  
全事業所、工場のゼロ災害を達成する。